

ナルクの活動

機関紙「かがり火」 の編集



平成28年10月から編集委員会が、この業務に当たることとしました。これまで、山口代表一人の力に託していましたが、機関紙編集委員会を構成して、その任に当たることとしました。メンバーは、吉田千秋、戸高哲子、川岸一仁、辻宏子、原明久、横井ひとみの6名で構成し、山口代表にも助言、アドバイスをいただくこととしています。

内容を少しアレンジして、当面のナルクの活動、トピックス、ナルクと出会う、ナルクの活動を振り返って(会員からの投稿)、ナルクの活動に思う(部外者への投稿依頼)、会員の趣味・特技などを記事の中に盛り込んでいきたいと思えます。

ナルク会員はもちろん、福祉業務に携わる方からも投稿をお願いし、みんなで作り上げる機関紙を目指しています。多くの声、投稿をお願いします。(編集委員会)

運営委員で業務分担



ナルクの活動を進めるに当たって、その柱となる定めがあります。それは、「NALC定款」「NALC岐阜運営規則」であります。運営規則第8条に、「運営委員は、日常業務を^{つかさど}る。」とあります。代表、副代表、事務局長はもちろんのこと、運営委員全員が、与えられた任務に携わることとしました。

時間預託活動、社会奉仕活動、サークル活動、財務管理、会員管理、市民後見活動、第三者評価事業、行政・福祉団体との折衝、研修活動、助成申請業務、機関紙の編集、ホームページの編集、会議の設営・運営、事務作業など15グループに編成しました。

平成28年10月からスタートします。今回の業務分担の目玉は、機関紙「かがり火」の編集と事務所当番制の運用であります。見切り発車の部分がありますが、運用してみて初めて問題点が生じてくるものです。試行錯誤を重ねながら、より良い方向を模索していきたいと思えます。

ナルク本部も、“全員の役割分担、全員参加、全員稼働”を強く呼びかけています。(事務局)



10月号

平成28年10月10日 発行
第145号 機関紙編集委員会

特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・
クラブ 岐阜 (NALC岐阜)

事務局：☎502-0849
岐阜市栄新町1-16
国井ビル203号
☎ 058-295-6505
Fax 058-275-4738
Mail: gifunalc@ccom.or.jp
hp: <http://www.nalcgifu.jp/>

ナルクの理念

- 自立：いつまでも健康で、精神的に自立し、質の高い人生を送る
- 奉仕：ボランティアを生き甲斐に、社会と人に貢献する
- 助け合い：会員相互が時間預託制度で、助け合い、生活を豊かにする